

授業科目名	特別支援教育（Special Needs Education）		
科目番号	92400(産業技術学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	産業技術学部
担当教員(研究室)	渡部 杏菜（障害者高等教育研究支援センター：天久保：メディアセンター501）		
実務経験のある教員による授業科目	特別支援学校での勤務経験を有する。学校現場の現状や具体的な事例を挙げながら講義を行うことで、特別支援教育における子どもの実態や支援方法への理解を促す。		
免許法施行規則に定める科目区分等	教育の基礎的理義に関する科目 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		
授業の到達目標	通常の学校に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒に対し、その困難を理解し、支援方法の基礎を理解することができる。		
授業概要	通常の学級の8.8%に発達障害の疑いがある児童生徒が在籍する。もはや特別支援教育は「特別」なものではなく、その在籍児数で言えば最も中心となるのは「通常の学校」である。彼らに対し「困った子」ではなく、「困っている子」と寄り添い、困難を理解し、支援していくための基礎を学ぶ。		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修 事前配付資料を読み、疑問点やより深く学びたい点をまとめておく(2H) 事後学修 講義内容についてわかったこと、考えたことをまとめること(2H)		
授業計画	第1回：「しょうがい」とは何か 第2回：特別支援教育が目指すもの 第3回：特別支援教育の教育課程(1)全体像を捉える 第4回：特別支援教育の教育課程(2)目的から考える 第5回：発達障害とは 第6回：学習障害(LD) 第7回：注意欠如・多動性障害(ADHD) 第8回：自閉スペクトラム症(ASD) 第9回：発達障害児への支援の基礎 第10回：知的障害 第11回：肢体不自由・病弱 第12回：視覚障害 第13回：聴覚障害 第14回：障害以外の特別な教育的ニーズ 第15回：まとめ 期末試験		
テキスト	なし。資料を配付する。		
参考書・参考資料等	授業中に適宜資料を配付する。		
成績評価方法	期末試験 50% 小レポート:35% 授業への積極的参加状況:15%		

成績評価基準	<p>A+: 到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている A: 到達目標を達成し、優秀な成績を修めている B: 到達目標を達成し、良好な成績を修めている C: 到達目標を最低限達成している。 D: 到達目標に達していない</p>
--------	---

授業科目名	特別支援教育（Special Needs Education）		
科目番号	82400(保健科学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	保健科学部
担当教員(研究室)	嶋 俊樹（障害者高等教育研究支援センター：春日：338）		
実務経験のある教員による授業科目	特別支援学校において勤務経験を有する教員が、その経験を基に特別支援教育について解説する。		
免許法施行規則に定める科目区分等	教育の基礎的理解に関する科目 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		
授業の到達目標	通常の学校に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒に対し、その困難を理解し、支援方法の基礎を理解することができる。		
授業概要	通常の学級に在籍する児童生徒の 8.8%に発達障害の可能性がある。もはや特別支援教育は「特別」なものではなく、その在籍児童生徒数で言えば最も中心となるのは「通常の学校」である。彼らに対し「困った子」ではなく、「困っている子」と寄り添い、困難を理解し、支援していくための基礎を学ぶ。		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修 授業前に、各回の内容について考えたり調べたりする。（2H） 事後学修 授業を通して学んだことや考えたことをまとめること。（2H）		
授業計画	第1回：「しょうがい」とは何か 第2回：特別支援教育が目指すもの 第3回：特別支援教育の教育課程(1)全体像を捉える 第4回：特別支援教育の教育課程(2)目的から考える 第5回：発達障害とは 第6回：学習障害(LD) 第7回：注意欠如・多動性障害(ADHD) 第8回：自閉スペクトラム症(ASD) 第9回：発達障害児への支援の基礎 第10回：知的障害 第11回：肢体不自由・病弱 第12回：視覚障害 第13回：聴覚障害 第14回：障害以外の特別な教育的ニーズ 第15回：まとめ 期末試験		
テキスト	なし。資料を配付する。		
参考書・参考資料等	授業中に適宜資料を配付する。		
成績評価方法	期末試験 50% 小レポート:35% 授業への積極的参加状況:15%		

成績評価基準	A+: 到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている A: 到達目標を達成し、優秀な成績を修めている B: 到達目標を達成し、良好な成績を修めている C: 到達目標を最低限達成している。 D: 到達目標に達していない
--------	--